

○財政の状況

地方自治はよく「3割自治」と言われます。これは自分の町で賄える財源（お金）が3割程度しかないという意味です。しかしながら本町は2割程度であり、8割は国や県などからの補助金・交付金などへ依存するという厳しい状況にあります。

今、国や県においても、厳しい財政状況から大きな財政改革が進められており、国から地方への補助金・交付金なども削減傾向です。つまり、入ってくるお金が減るといふことであり、使うお金を減らしていく必要があります。

【歳出の主な事業】

○議会費

1億5,689万2千円

議員報酬、議会運営費など

○総務費 17億4,629万5千円

庁舎管理費、情報システム管理費、統計事務費、地籍調査事業、行政連絡事務費など

○民生費

30億2,614万4千円

保育所運営費、介護保険対策費、老人保健医療給付事務管理費、国民健康保険管理費など

○衛生費

9億8,044万2千円

し尿処理管理費、ごみ処理管理費、簡易水道費、老人保健事業（各種検診）など

○農林水産業費

19億7,179万5千円

バイオマス活用フロンティア整備事業、中山間地域等直接支払い事業、県単農業農村整備事業など

○商工費

1億6,036万8千円

商工振興事務費、中小企業振興資金融資事業、物産観光推進事業など

○土木費

20億4,279万円

道路新設改良事業、住宅団地建替事業、道路維持費、公園管理費など

○消防費

4億7,919万5千円

消防団費、消防施設費、防災無線費など

○教育費

14億6,796万円

屋内運動場整備事業、小学校管理費、中学校管理費、自治活動推進事業など

○公債費

31億6,193万9千円

平成17年度償還予定の元金及び利子

○その他

518万円

災害復旧事業、予備費など

特別会計等の予算規模（単位：千円）

会計名	当初予算規模
国民健康保険事業	2,866,262
老人保健医療	5,163,787
介護保険事業	2,481,122
町立診療所	158,804
農業集落排水事業	70,269
水道事業	141,000
簡易水道事業	390,000

◆一般会計性質別歳出

義務的経費 81億1,368万千円 (53.4%)	人件費 35億6,279万4千円 (23.4%)
	公債費 31億6,193万9千円 (20.8%)
	扶助費 13億8,894万8千円 (9.14%)
投資的経費 31億306万7千円 (20.4%)	普通建設事業費 30億9,988万7千円 (20.4%)
	災害復旧事業費 318万円 (0.02%)
その他経費 39億8,225万2千円 (26.2%)	物件費 17億1,701万9千円 (11.3%)
	補助費等 9億2,014万千円 (6.1%)
	繰出金 11億8,781万円 (7.8%)
	その他 1億5,728万2千円 (1.0%)

○町民一人当たりの歳出（支出） 57万6千円

<p>公債費</p>  <p>12万円</p>	<p>民生費</p>  <p>11万5千円</p>	<p>土木費</p>  <p>7万7千円</p>	<p>農林水産業費</p>  <p>7万5千円</p>	<p>総務費</p>  <p>6万6千円</p>
<p>教育費</p>  <p>5万6千円</p>	<p>衛生費</p>  <p>3万7千円</p>	<p>消防費</p>  <p>1万8千円</p>	<p>商工費</p>  <p>6千円</p>	<p>議会費ほか</p>  <p>6千円</p>